

夏季せん定時期及び加温時期が施設栽培温州ミカン樹の発芽，開花に及ぼす影響

[要約] 9月中旬の夏季せん定樹は12月25日加温では発芽しない。加温時期が遅くなると発芽はするが，8月上旬及び8月下旬せん定樹より発芽節率が低く，着花数は非常に少ない。

長崎県果樹試験場・常緑果樹科	専門	栽培	対象	果樹類	分類	指導
----------------	----	----	----	-----	----	----

平成8年度長崎県果樹試験場業務報告

[背景・ねらい]

夏季せん定の時期と加温開始時期が加温後の発芽，開花に及ぼす影響を検討した。

せん定時期，母枝の発芽期と加温開始時期(月・日)

せん定時期	8. 8	8. 28	9. 12
-------	------	-------	-------

母枝の発芽期	8. 15	9. 5	9. 20
--------	-------	------	-------

加温開始時期	12. 25	1. 30	2. 21	無加温
--------	--------	-------	-------	-----

[成果の内容・特徴]

- ① 12月25日加温では，9月12日せん定樹は発芽しない。また，8月8日，8月28日せん定樹も発芽節率が低い(表1)。
- ② 1月30日以降の加温では，せん定時期が同じなら発芽節率に差はみられない。同じ加温日では，せん定時期が遅い樹ほど発芽節率が低い(表1)。
- ③ 8月8日，8月28日せん定樹は，12月25日加温では着花数が少ない。1月30日以降の加温では，加温時期によって，着花数にほとんど差はみられない(表1)。
- ④ 9月12日せん定樹は，12月25日と1月30日加温では着花がみられない。2月21日及び無加温区でも着花数は非常に少ない(表1)。

[成果の活用面・留意点]

せん定時期が早い場合でも，秋芽の発生などによって，着花数が少なくなることもある。

[具体的データ]

加温から発芽・開花までの気温推移

加 温 時 期 (月.日)	加温～発芽までの気温 ^z			発芽～開花までの気温 ^y		
	最 高 (℃)	最 低 (℃)	平 均 (℃)	最 高 (℃)	最 低 (℃)	平 均 (℃)
12.25	26.6	17.0	20.6	25.3	17.9	20.2
1.30	26.5	15.1	18.6	28.4	15.7	19.7
2.21	22.5	10.0	14.1	22.1	10.4	14.6
無加温 ^x	21.7	4.3	11.4	23.5	6.9	13.5

^z 無加温区は 3月 1日 (昼温制御開始時) から 8月 8日せん定樹の発芽までの気温

^y 8月 8日せん定樹の発芽～満開までの気温

^x 2月29日まではビニール開放, 3月 1日以降昼温25℃以下を目標にサイドビニール及び天窓を開閉

表 1 せん定時期及び加温時期と発芽率及び着花程度

加 温 時 期 (月.日)	せん定 時 期 (月.日)	発芽節率 (%)	全節数当たり 着 花 率 (%)	発芽節数当たり 着 花 率 (%)	母枝当たり 着 花 数	直花率 ^z (%)
12.25	8. 8	27.9	27.5	90.0	2.2	51.7
	8.28	10.7	5.4	30.0	0.4	25.0
	9.12	0.0	0.0	-	0.0	-
1.30	8. 8	56.4	56.5	98.6	4.9	69.8
	8.28	33.3	33.3	101.7	2.5	76.7
	9.12	29.1	0.0	-	0.0	-
2.21	8. 8	64.4	67.4	108.2	5.9	21.1
	8.28	33.3	24.9	73.3	2.2	34.4
	9.12	14.9	1.7	14.3	0.1	0.0
無加温 ^y	8. 8	61.5	70.2	111.4	5.5	22.4
	8.28	47.3	26.4	59.7	2.1	15.0
	9.12	38.0	1.4	2.0	0.1	0.0

^z 全花数に対する直花数の割合

^y 2月29日まではビニール開放, 3月1日以降昼温25℃以下を目標に管理

[その他]

研究課題名: ハウスミカンの樹勢強化と休眠機構の解明

予算区分: 県単

研究期間: 平成8年度 (平成7年～9年)

研究担当者: 濱口壽幸

発表論文等: 平成8年度 長崎県果樹試験場業務報告。